

第9回 みちのくダム湖サミット宣言

わたしたちのみちのくの地は、急峻な地形により自然災害が発生しやすい環境であり、それらを支える数多くのダム湖があります。

ダム湖は、台風や集中豪雨による洪水被害から、わたしたちの貴重な命財産をまもり、安全で安心できるみちのくの地を創っておりまます。

ダム湖は、河川に水を確保し、美しい川の流れを守り、豊かな実りのために田畠を潤し、みちのくの地の自然と生命の豊みを育んでおります。

わたしたちは、水源地域の宝であるダム湖周辺の豊かな自然や美しい景観を環境学習や観光、上下流域の交流の場として利活用することで活力ある水源地域を創出するために、次のことを実施します。

1. ダム湖が多くの人々の憩いの場として親しまれ、活力ある水源地域を創出するために、地域住民と連携し活性化に向けての活動や、観光及び学習のためのイベントや事業を継続的に実施していきます。
2. 水源地域ビジョンにより、上下流の市町村や住民及び関係機関が連携し、水源地域の環境保全と活性化のために協力していきます。
3. 上流と下流をつなぐ、ダム湖と河川をつなぐ、人と人をつなぐ、世代をつなぐ、そして魅力ある地域を未来へつなげていく。「つなぐ」をキーワードに、ダムとダムとの交流(つながり)を大切にし、みちのくダム湖サミットを継続して実施していきます。

第9回、みちのくダム湖サミットのメインテーマである、

「水よし、森よし、地域よし。ダム湖がつなぐ地域の未来。」をご来場の皆さまと共有して、今後もダム湖を活用した地域づくりを行っていくことをここに宣言いたします。

平成29年10月12日

東北ダム事業促進連絡協議会 管理研究部会 部長 津谷永光

みちのくダム湖サミット歴代開催地

- 第1回 平成19年11月29日 岩手県西和賀町 湯田ダム
- 第2回 平成20年11月13日 宮城県鳴子町 鳴子ダム
- 第3回 平成21年11月11日 宮城県七ヶ宿町 七ヶ宿ダム
- 第4回 平成22年11月 2日 山形県西川町 寒河江ダム
- 第5回 平成25年 5月23日 福島県三春町 三春ダム
- 第6回 平成26年11月 6日 岩手県遠野市・花巻市 田瀬ダム
- 第7回 平成27年10月15日 秋田県仙北市 玉川ダム
- 第8回 平成28年10月13日 山形県鶴岡市 月山ダム

「みちのくダム湖サミット」とは?

東北六県の国直轄管理ダムの活力ある水源地域の創出に向け、
観光・学習など交流の場として、積極的に利活用を促進するための
意見交換や情報交換を行うために開催するものです。

併せて、ダムと地域との関わり方の助言や情報発信等も行います。

森吉山ダム
管理移行5周年



第9回
みちのくダム湖サミット
森吉山
in 森吉山
日 時 平成29年10月12日木
13:30～17:05 〈開場・受付〉13:00～

会 場 北秋田市民ふれあいプラザ コムコム

〒018-3312 秋田県北秋田市花園町10-5 TEL.0186-62-1130 FAX.0186-62-1669

主 催 東北ダム事業促進連絡協議会管理研究部会

後 援 国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

お問合せ先 北秋田市建設部建設課 TEL.0186-72-5244

第9回 みちのくダム湖サミット in 森吉山

水よし、森よし、地域よし。ダム湖がつなぐ地域の未来。

プログラム

13:00	開場
13:30	開会 ■主催者あいさつ 東北ダム事業促進連絡協議会 管理研究部会 部会長／北秋田市長 津谷 永光氏 ■来賓あいさつ 東北地方整備局 河川部長 高村裕平氏 東北ダム事業促進連絡協議会 副会長／奥州市長 小沢昌記氏
13:45	第1部 基調講演 (テーマ) 最近の河川環境行政の話題 講師 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長 森川 幹夫氏
14:30	第2部 活動報告 (テーマ) 日本のアウトドアの聖地を目指して 森吉山ダム水源地域ビジョン実行委員会 委員長 加藤 寿氏
15:25	第3部 パネルディスカッション (テーマ) ダムの効果と水源地域の活用 コーディネーター 秋田大学北秋田分校長 濱田 純氏 パネリスト 森吉山ダム水源地域 北秋田市長 津谷 永光氏 津軽ダム水源地域 西目屋村長 関 和典氏 白川ダム水源地域 飯豊町長 後藤 幸平氏 三春ダム水源地域 三春町副町長 坂本 浩之氏 アドバイザー 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長 森川 幹夫氏
16:55	みちのくダム湖サミット宣言 東北ダム事業促進連絡協議会 管理研究部会 部会長／北秋田市長 津谷 永光氏
17:00	次回開催地あいさつ 盛岡市長／四十田ダム水源地域 谷藤 裕明氏
17:05	閉会



森吉山

標高は1,454mで花の百名山として知られる森吉山。6~7月はたくさんの高山植物が咲き誇り、冬にはアイスマントーとよばれる樹氷が楽しめます。

出演者プロフィール

第1部 基調講演

(テーマ) 最近の河川環境行政の話題

講師 國土交通省 水管理・國土保全局 河川環境課長 森川 幹夫氏



第2部 活動報告

(テーマ) 日本のアウトドアの聖地を目指して

森吉山ダム水源地域ビジョン実行委員会 委員長 加藤 寿氏



第3部 パネルディスカッション

(テーマ) ダムの効果と水源地域の活用

コーディネーター 秋田大学北秋田分校長 濱田 純氏

秋田県出身。昭和60年秋田大学教育学部卒業。専門は教育心理学。
幼稚園・小学校・中学校・定時制高等学校に勤務し、平成18年に秋田県立図書館長、平成19年に県教育庁生涯学習課長を経て、平成22年に県教育府教育次長。
平成23年5月1日より秋田大学北秋田分校長に就任。地域への教育支援、地域資源活用の検討、地域の魅力発掘などの活動を通じて地域の活性化に取り組む。



パネリスト



北秋田市長
津谷 永光氏



西目屋村長
関 和典氏



飯豊町長
後藤 幸平氏



三春町副町長
坂本 浩之氏

アドバイザー 國土交通省 水管理・國土保全局 河川環境課長 森川 幹夫氏



小又峡

桃洞渓谷 桃洞渓